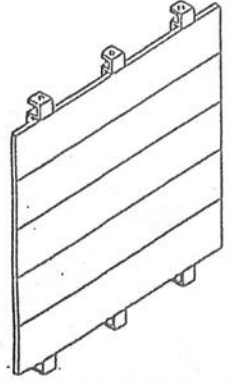

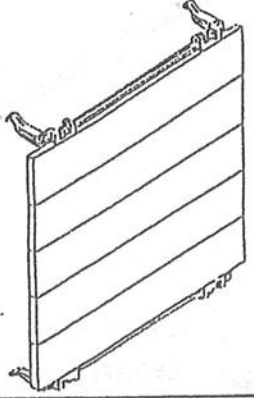

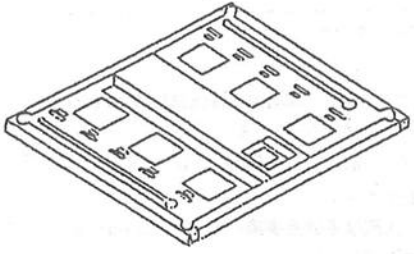
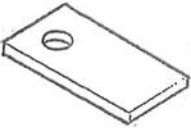
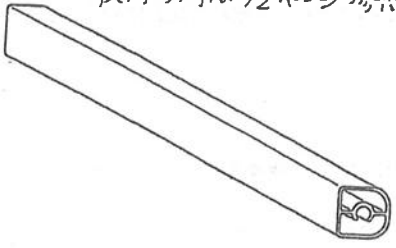



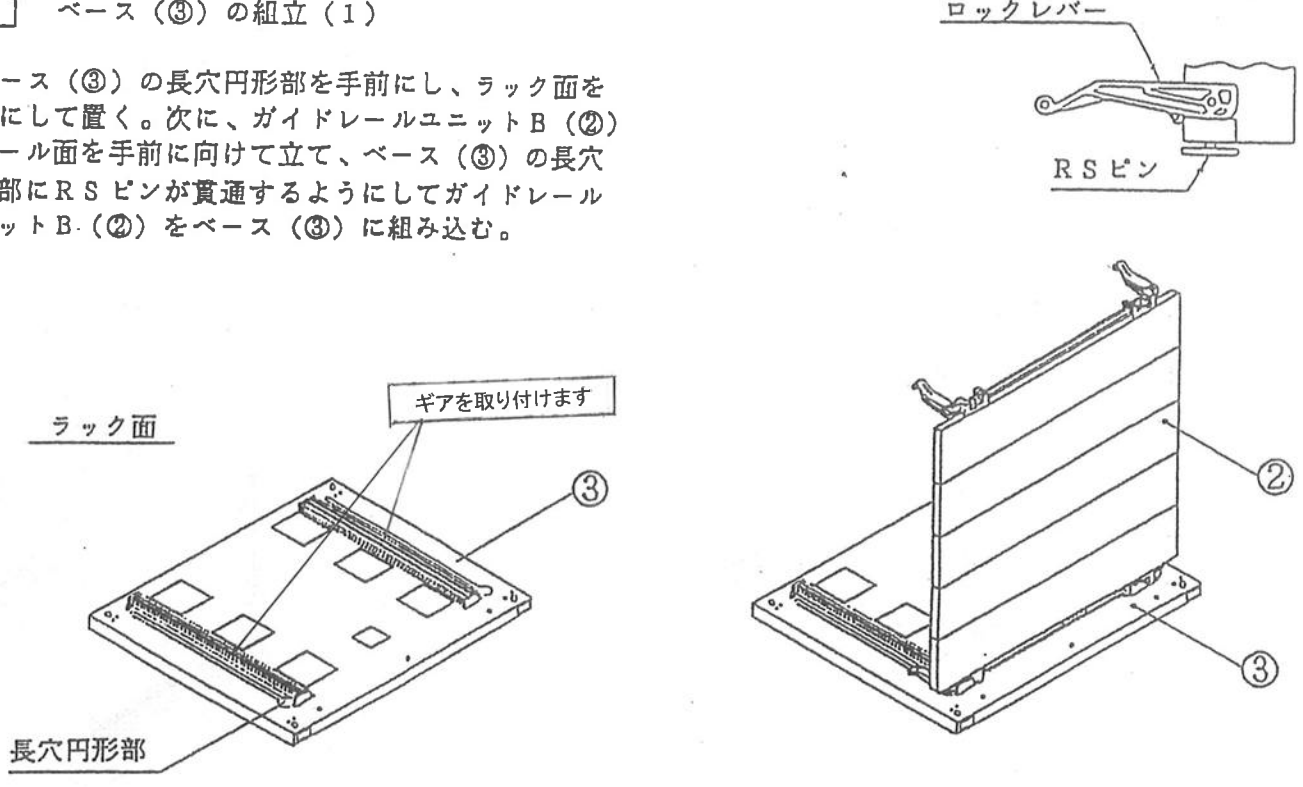
NKAJ-0733N, R-G 組立説明書

部品一覧

品番	部品名	数量	品番	部品名	数量
①	ガイドレールユニットA 	1	⑤	六角穴付ボルト 	14
②	ガイドレールユニットB 	1	⑥	補強プレート(丸) 	4
③	ベース 	2	⑦	補強プレート(長角) 	8
④	ガイドチャンネル 取付方向は 3/2 ページ参照 	4	⑧	ナイロンリベット 	2

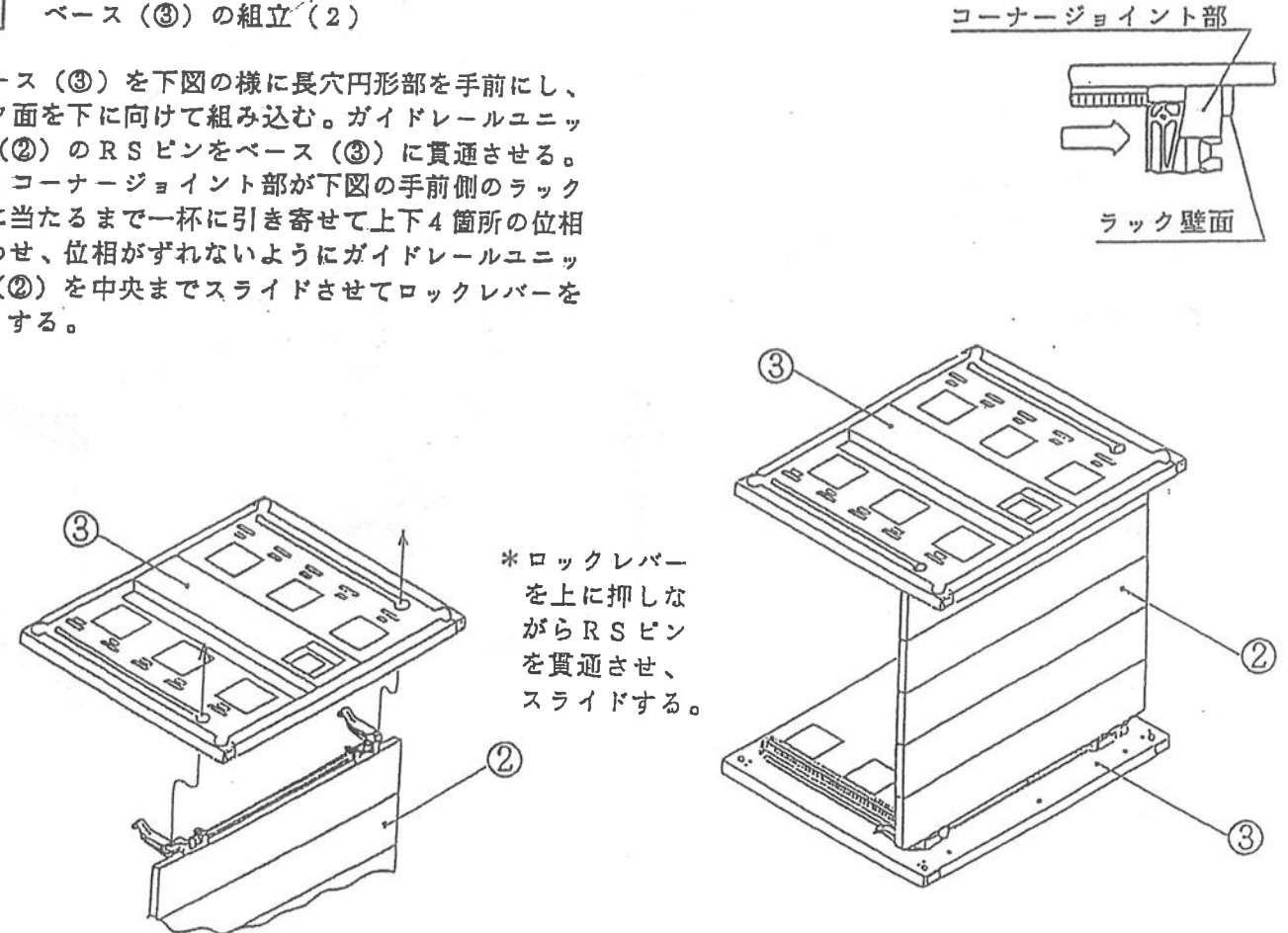
1 ベース(③)の組立(1)

ベース(③)の長穴円形部を手前にし、ラック面を上側にして置く。次に、ガイドレールユニットB(②)のレール面を手前に向けて立て、ベース(③)の長穴円形部にRSピンが貫通するようにしてガイドレールユニットB(②)をベース(③)に組み込む。



2 ベース(③)の組立(2)

ベース(③)を下図の様に長穴円形部を手前にし、ラック面を下に向けて組み込む。ガイドレールユニットB(②)のRSピンをベース(③)に貫通させる。次に、コーナージョイント部が下図の手前側のラック壁面に当たるまで一杯に引き寄せて上下4箇所を合わせ、位相がずれないようにガイドレールユニットB(②)を中央までスライドさせてロックレバーをロックする。



*ロックレバーを上を押しながらRSピンを貫通させ、スライドする。

3 ガイドチャンネル(4)の組み込み(1)

下図のようにガイドレールユニットB(2)の背部側にガイドチャンネル(4)を補強プレート(長角)(7) (穴部が外側になるように置く)を介して、六角穴付ボルト(5)にて仮止めをする(上下4箇所)。

4 位相確認

ガイドレールユニットB(2)のロックを解除し、ガイドチャンネル(4)側まで一杯にスライドさせる。ベース(3)のラック壁面で上下4箇所の位相があっていることを確認する。

なお、ずれている場合は、ガイドレールユニットB(2)をベース(3)の長穴円形部まで戻し再度位相を合わせる。

ラック壁面

コーナージョイント部

6 ガイドチャンネル(4)の組み込み(2)

下図のようにガイドレールユニットA(1)の背部側にガイドチャンネル(4)を補強プレート(長角)(7)を切り欠け部が角にくるように介して、六角穴付ボルト(5)にて仮止めをする(上下4箇所)。

7 本組(固定)

(固定は定盤又は同等の物の上で行って下さい。)
定盤の上に下図の様に横置きにし、ベースを定盤に押しつけた状態で六角穴付ボルト(5)を確実に固定する(全14箇所、締め付けトルク 2.45~2.94N・m)

5 ガイドレールユニットA(1)の組立

ガイドレールユニットB(2)とガイドレールユニットA(1)のレール面を向かい合わせる。ガイドレールユニットを右図の様に両端には補強プレート丸(6)を介し、中央はそのまま六角穴付ボルト(5)にて仮止めする(上下6箇所)。

次に、ナイロンリベット(8)を右図の様にはめ込む(上下2箇所)。

ガイドチャンネル取付方向

完成図

※組立終了後に位相ズレが生じた時には、[4]の手順まで戻り位相を合わせて下さい。

株式会社ニックス
NIX, INC.

お問い合わせ先

- 本 社 〒220-6108
横浜市西区みなとみらい2-3-3 クイーンズタワー-B 8F
Tel: 045-221-2001 (代表)
Fax: 045-221-1230
- 大 阪 〒532-0011
大阪市淀川区西中島6-1-3
アストロ新大阪 第2ビル 4F
Tel: 06-6305-0451 (代表)
Fax: 06-6308-4776
- 名古屋 〒461-0004
愛知県名古屋市中区葵3丁目15番31号
住友生命千種第2ビル 6F
Tel: 052-937-7301 (代表)
Fax: 052-937-7319